

2021-22 年度RI 会長 シュカール・メータ (カルカッタ: マハナガールRC) 第2820地区ガバナー 新井和雄 (下館RC)

国際ロータリー 第2820地区(茨城) 第1分区 日立港ロータリークラブ週報



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために



2021. 12. 2
第 1992 回例会

会長 佐藤邦裕 会長エクト 山口憲生 幹事 菅原光雄

- 事務局 日立市大みか町 2-28-5 渚会館 TEL 0294-53-6411
- 例会日 毎週木曜日 12:30~13:30
- 例会場 美かの 日立市大みか町 6-14-12



12 月は疾病予防と治療月間です

会長挨拶 佐藤邦裕 会長



皆さん、こんにちは、今年も残すところ1ヶ月となってしまいました。新型コロナウイルスは大分落ち着いて来ておりますが、新たなオミクロン株が国内でも 2 例目の感染が確認され、油断の許されぬ事態が続きます。

忘年会、クリスマス会、新年会と楽しいイベントがお預けとなりそうです。3 蜜をさけて、早くコロナ渦が収まることを願うばかりです。

先日、ギンナンが届きました。銀杏は晩秋の紅葉(黄葉)街路樹の代表、春の桜の反対側、異彩を放つ樹木です。校庭、神社、お寺、公園には必ず巨木が植えられており、見事な黄葉とその落ち葉の絨毯は、思い出深い初冬の光景です。本日の晩酌はギンナンでも炒って熱燗で一人静に温まりますか。IM の開催まで 2 ヶ月を切ってしまいました。藤田実行委員長をトップに各委員をもって早急に内容を詰めていかなければなりません。

会員の皆様の協力をお願いいたします。

今週の会場の花

“黄色のスプレー菊”

花言葉：あなたを愛しています



例会報告

- 開会点鐘 佐藤邦裕 会長
- 国歌斉唱 「君が代」
- R ソング 「奉仕の理想」
- 唱和 「四つのテスト」

本日のビジター紹介 今野紀仁 親睦活動委員長

東京芸術大学 大学院 東 弘一郎さん
同 浅野ひかりさん
同 田中 ジョン 直人さん
ようこそいらっしゃいました。

今月の誕生日祝い 今野紀仁 親睦活動委員長

島田洋次さん (3 日)
勝山起一さん (14 日)
照沼明美さん (22 日)



今月の結婚記念祝い 今野紀仁 親睦活動委員長

五来美奈さん (12 日)



出席報告 鈴木崇久 SAA

会員数	出席数	出席率
37	26	74.29%
出席免除者数	前回訂正	合計出席率
4(本日出席 2 名)	9	100.0%

本日の食事メニュー：弁当

ここにこ BOX 報告 佐藤泰子 SAA

【ご芳志を頂いた方からのコメント】

●照沼明美さん…12月22日で58歳になります。今までけがや病気もなく健康に過ごしていることに感謝です。毎年、お誕生日にいただく図書カードで来年の手帳を買っています。ありがとうございます。

- 島田洋次さん…お誕生祝いありがとうございます。
ます。
- 五来美奈さん…結婚して23年となります。
おそらく、大きな事件や大きなけんかなどなく無事に過ごしております。これからも主人や家族に感謝して幸せな日々をしたいです。本日は皆様にお祝いしていただきましてありがとうございます。



☆「星と海の芸術祭」とは

「星と海の芸術祭」は日立市大みか町の企業や町工場とともに芸術作品を制作し、星（歴史）と海（自然）に混ざり展示していくアートイベントです。地域に日常的に芸術作品のある風景を作り、まちを活性化させることを目標とし活動しています。大みか町の歴史・自然と工業を可視化する形でつなぎなおす、「ものづくり×アート」によるまちづくりを実現します。

☆活動のミッション

「ものづくり×アート」によるまちづくりを実現し、大みか町がもつ2500年近く前から存在する星の歴史・海の自然を掘り起こし、発見発信のきっかけを生みます。各工場の特長を有機的に結びつけ、ものづくりのまちを再び形作ります。ものづくりとアートの融合により、大みか町の「歴史・自然」と「工業」を可視化する形でつなぎなおします。さらに、大みかを起点に自然と共存するものづくり再考のきっかけとします。大みか町独自に培われた技術を活かしたアート作品を、大みか固有の星空や海を背景に発表することで、人間の持つ技術と人間の生きる地球、人工物と自然物、無機物と有機物、など様々な対比関係を提示します。

☆アピールポイント

多種多様な技術を持った町工場と関わり合いながらの芸術祭は大みか町でしか実現できません。職人と、アーティストとが関わり合いながら実現させることで、大みかでしか実現できない高度な技術を生かしたアート作品が数多く生まれます。大みかには日常的に多くの学生、会社員の往来があり、首都圏からのアクセスも容易であるため、芸術祭で町工場の魅力を外部へ発信することができます。大みか町には中小企業が集結しており、工場の数だけ専門分野があります。例えば生ビールの泡をデザインするための金具を研究する企業など、独特の技術をもつ町工場が点在します。また一方で、日立製作所の研究所・事業所が位置し、ETCをはじめとする高度技術を生んだ土地です。

目標 1,408,000 円

本日のご芳志 5,000 円

トータル 593,000 円

幹事報告

佐藤邦裕会長

【受信書簡・メール】

- ・12月号ザ・ロータリアン
- ・12月ロータリーレート 1ドル=114円

【理事会報告】 【審議事項】

1. 11月度出席率 100%
2. 2022-23年度役員、理事の推薦（案）について
3. プログラムの変更
12/2（木）茨城キリスト教学園高等学校 IAC 活動報告 → 島田洋次会員（他大学生数名）卓話に変更
12/9（木）茨城キリスト教学園高等学校 IAC 活動報告
4. 年次総会のための2021-22年度収支決算中間報告および前年度の財務報告について
5. 2/16（木）クリスマス例会開催の有無について
6. 2022年1/13（木）新年例会開催の有無について

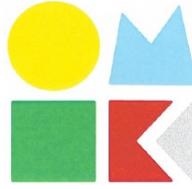
【審議結果】

- 審議1 承認
 - 審議2.承認。12月9日年次総会で発表
 - 審議3.承認
 - 審議4. 承認。12月9日年次総会で報告
 - 審議5.夜間例会に変更。会場は美かのプログラムは「IMについて」
 - 審議6.12/16までに会長・幹事で決定する。
- その他：2022-23年度地区委員に太田秀夫会員を推薦した。（インターアクト委員会希望）

本日のプログラム

外部卓話 東京芸術大学大学院 東 弘一郎さん
同 浅沼かりさん
同 田中 ジョン直人さん
『おみかアートプロジェクト「星と海の芸術祭」』

私達の身近な生活を支える高度な技術や独自技術を持った町工場は、この地域の潜在的な魅力です。誰の目にも触れられなくなってしまった空工場や、地域に眠る産業遺産も画期的な展示空間として活用できます。大みか町がもつ4つの魅力をロゴに込めています



☆ロゴ紹介

星にまつわる神社の歴史



大みかの地名の由来である大甕神社は、社伝によると創祀は紀元前660年。地主神は甕星香々背男(みかほしかかせお)という星の神さまで、本殿が位置する境内の巨岩に封じ込められたという伝説が残されています。更にはその岩は海に飛んで久慈漁港外の御根磯になったとも言われています。

このほかにも、72年に一度開催される金砂神社(常陸太田市)の大祭礼は、約1週間をかけて大みかの町に向かい、最後は水木浜で磯出伝説にちなんだ神事が行われます。行列の神輿を置くために72年に一度切られる榎など、その舞台は町中に存在します。そしてその大みかの町には、戦後に地元のクリスチャンとアメリカから来た宣教師により学園が作られ、今では茨城キリスト教大学のキャンパスとなっています。キリスト教の精神を礎とするこの大学で学ぶため、日々多くの学生が通っています。このほかにも、甕の原古墳群から、日立市民文化遺産の日立灯台まで、あらゆる時代の階層がランドマークとして存在します。芸術を通じ、古代の神話と現代の景色が重なり合うこの土地のロマンを多くの人に伝えてゆきます。

海と山に挟まれた自然風景



バラエティに富んだ大みかの自然地形は、楽しみ方も様々です。まずは太平洋の豪快な青さ。肌で感じるなら、海快水浴場百選に認定された河原子海水浴場と水木海水浴場、特に後者は星空が見られるビーチとしても有名です。一方、漁船がひしめく久慈港からは、風の強い日に沖を望むと、漁業者の信仰を集める御根磯に当たる波の様も見えます。一方で、泉が森の湧水は透明度が高く、徳川光圀が選んだ常北十景にも、平成の名水百選にも選ばれています。泉神社の境内に位置するこの泉は、奈良時代から「夏は冷かにして冬は温かなり」として知られています。さらに、大甕神社の境内では、日本最古とされる約5億年前のカンブリア紀の地層から成なる岩石が露頭しています。

本殿へお参りするときにはこの岩を鎖を使って登るようになっており、自然の壮大なスケールを実感できます。芸術を通じ、その借景となる大みかの豊かな自然にも目を向ける機会を生み出していきます。

自転車とBRTの道路網



大みかの町の中心にあるJR東日本大甕駅へは、東京都心から常磐線の特急・普通列車で一本。その駅からは、海に面した古房地公園まで一直線の道が通じているほか、新しい交通システム「ひたちBRT」が南北の街並みを結んでいます。さらに、大みかには山側と海側に、並行するふたつの国道が通ります。前者は今も名前に残る陸前浜街道で、宿場町の名残を残しながら、拡幅工事で一層利便性を高めつつあります。後者では太平洋の美しい眺めもさることながら、橋げたが上下に移動する珍しい歩道橋も見逃せません。急坂が少なく、見どころがコンパクトにまとまった街中や海沿いを手軽に巡るには自転車が理想的。一方、大みかの背後にそびえる風神山(標高241m)には気軽に楽しめる登山道が通じています。芸術を通じ、大みかを通るあらゆる道を、一層わくわくする体験の場にしてゆきます。

世界的な研究所と町工場



大みかには日立製作所の日立研究所と大みか事業所、そして2021年からは、その歴史を伝える「日立オリジンパーク」が立地する土地として、日本中、世界中から人が集まります。そこで生まれた技術や製品は人々の暮らしを今後もより豊かにしてゆくことでしょう。また地域一帯の工業の発展に合わせて整備された日立港（現・茨城港日立港区）が見えるのも、大みかの特色です。輸出入の拠点として国内外から貨物が集められるほか、エネルギーの供給拠点としても機能しており、茨城だけでなく関東一帯の産業を裏で支えています。一方でこのほかにも大みかには数多くの企業や町工場が位置し、ユニークなノウハウをもっている職人が存在します。普段は町の人の目に触れる機会が少なくとも、その設備や技術は大みかならではのものばかりです。芸術を通じ、大みかのあらゆる産業をより多くの人に、より広く発信してゆきます。

閉会点鐘 佐藤邦裕 会長

インターアクトクラブ会長・副会長委嘱状交付

原光雄インターアクト委員

2021-2022 年度茨城キリスト教学園高等学校インターアクトクラブ会長および副会長 2 名に委嘱状を交付しました。また、新入会員にインターアクト章（バッジ）を支給しました。



★★ 行事の申込受付案内 ★★

◆ **クリスマス例会親睦ゴルフコンペ**

12月16日（日）グランドスラム CC

◆ **新年休日親睦ゴルフコンペ**

1月16日（日）グランドスラム CC

12月16日（木）夜間例会 18:00～美かの
「**インターシティミーティング(IM)について**」

12月23日（木）**休会**（定款第6条第1節(C)項）

12月30日（木）**休会**（定款第6条第1節(C)項）

編集後記

2009年から3年間、ドイツに駐在する機会を得た。日本から1年間派遣される海外業務研修生の生活面の相談に乗ることも駐在員の役割の一つである。ある日の研修生 S 君から相談、「結婚したい女性が居るんですが、向こうの両親への挨拶はスカイプ（無料通信ソフト）でいいですかね。」その感覚に驚いた。「それはダメだろ。「お嬢さんをください」は背広着て相手のご両親を前に正座でやるものだよ。休暇取って一回帰国しろよ。」と返事をした。しかし彼はスカイプでの“リモート挨拶”を決行した。今どきの若者は感覚が違うなあと感じる一幕だった。あれから11年、コロナ禍でほぼ全ての会議はリモート開催の今、リモートでの挨拶や重要会議は日常となった。将来息子たちから婚約者を紹介される時は、パソコンの画面から「この女性と結婚します。」となるのだろうか。いや、ここは譲らない。ここは父親の威厳を通そう。「結婚するのか。それはおめでとう。じゃあ一度その彼女連れて来いよ。いや、連れて来て。交通費払うし。」変えたくないものもあります・・・。（か）

発行：日立港ロータリークラブ（翌例会日）

編集：会報・雑誌委員会

松橋好徳 糸賀正俊 五来美奈

神山靖基 中野紀子（事務局）

URL： <http://www.hitachi-ko-rc.com>

E-mail： info@hitachi-ko-rc.com